

2024年 JCREES スラブ・ユーラシア研究サマースクールプログラム

開催期日：2024年8月28日（水）～29日（木）

会場：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター4階大会議室（札幌市北区北9条西7丁目）

形式：対面

プログラム

8月28日（水）

8:50：開会

9:00-10:00：本田晃子（岡山大学）：「ソ連における住宅建築とその思想的背景」

10:15-11:15：福田宏（成城大学）：「社会主義時代のロック音楽：抵抗の手段か、それとも権力の道具なのか」

11:30-12:30：西成彦（立命館大学名誉教授）：「1970年代日本の東欧文学研究～「エトランジェの文学」を中心に～」

14:00-18:00：学生による発表

8月29日（木）

9:00-10:00：野町素己（北海道大学）：「セルビア文章語史再考：特に19世紀初頭の言語状況に注目して」

10:15-11:15：道上真有（新潟大学）：「住宅からみるロシア都市経済の現代変容」

11:30-12:30：中地美枝（北星学園大学）：「ソ連の人口政策」

14:00-18:00：学生による発表

※講義

総花的な講義ではなく、地域、時代、学問分野を限定した講義が行われる。スラブ・ユーラシア研究の魅力・面白さをアピールする講義となる。講義は30分、質疑が30分。

※学生による発表

1人当たり持ち時間30分（発表20分、質疑10分）。

問い合わせ先：ss_office@slav.hokudai.ac.jp（スラブ・ユーラシア研究センター事務サマースクール担当）

※本サマースクールは、JCREESからの支援により、JCREESが主催、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターが共催して開催するものである。一部の学部学生の支援には、同センターの百瀬宏研究奨励基金も使われる。